



こんにちは、 日本共産党 井上けんじです

日本共産党南地区委員会 5371-9164 自宅 5(FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3
日本共産党京都市会議員団 5 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '17年 2月 26日号
市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp

臨時福祉給付金の支給について

2月28日以降、対象となる人に、京都市から申請書が届きます。返信用封筒も入っていますから、同封されている申請書に必要事項を書いて、押印のうえ、返送して下さい（切手はいりません）。最終締め切りは8月下旬ですが、早い目に。

支給額は1人1万5千円。申請後1～2ヶ月後に振り込まれます。

対象は、去年の1月1日現在で京都市に住民票があって、且つ2016年度の市民税非課税の方。但し、市民税課税の親族に扶養されている方や生活保護受給者などは除きます。

詳細は井上けんじ議員までお問い合わせ下さい。または、（電話）251-2360へ。

22日から市議会が始まっています。来年度が市の予算をどうするか、最大の議題です。市長は口を開けば「財政危機」の連発で、職員を減らしたり（区役所で待たされる）、高いゴミ袋代をゴミ収集以外の事業に充てたりしています。「集約化」と称し、各区の保健センターの仕事を一部を市内全体で一本化しようとする方針を掲げています。例えば近所

の民泊を指導してもらいたいと、今までなら区の保健センターへ申し入れていたのを、今は、市役所の近所まで行かなければならぬことになってしまいました。南区上鳥羽の市立「山ノ本保育所」を民間に移管する（西京区の大原野福祉会へ）と提案されていますが、その理由たるや、「今後とも増加かつ多様化する保育ニーズにこたえらる

政府の大企業減税への批判抜きに「財政危機」はあり得ない
多様な大型事業推進で「財政危機」はあり得ない

め：民間保育施設の運営費用でのメリット

「財政危機」は口実か!?!、言い訳か!?!

では、このような、公けの役割を投げ捨てる公務の民間化や集約化の「理由」とされてくる「財政危機」をどう見るか。井上議員の

日米同盟だけが第一じゃない

日本・中国・韓国の三つの都市（京都・長沙・テグ各市）が交流を深めようという取組の開幕式典が、18日、京都会館で開かれ、井上議員も出席しました。



東アジア文化都市2017京都

等を踏まえ」とのこと、なぜ市立ならニーズにこたえられないのか、さっぱり不明、また露骨に費用削減が理由だと言っています（市の議案説明書より）。

考えを紹介します。

◎政府の大企業減税策が、国税とともに市の税収減の原因にもなっています。また国から市へ来るべきお金も大幅に減らされています。「危機」だと言うなら、

政府の政策への根本的批判が必要です。市は追従しています。

◎市自身も中央市場に予定している商業・宿泊施設への誘導路として横断歩道橋を造ると、車優先の立場から、堀川・油小路通り五条・十条間の地下にトンネルを掘る計画等、ム

本会議代表質問

2/28（火）午前中、自民党、日本共産党は午後～です。3/1は公明・民進など。TV放映あります。是非ご覧下さい。

ダ遣いの公共事業をすめようとしています。◎財政については絶大な権限を持っている市長自身が、「危機」を強調するのは、本来は、自分にはね返ってくることで、ましてそれを「理由」に公共料金を上げや民間委託を強行するのは筋違いです。◎職員削減や民間移管を「やむを得ない」ことを張って自慢している。口実であること、示

憲法守れ、共謀罪は撤回などを掲げ、集会とパレードに取り組む(2/19)。



憲法違反の戦争法廃止！
自衛隊を日本に戻せ！